

**建築建材の総合検索プラットフォーム
「Arch-LOG」を提供する「丸紅アークログ株式会社」の
第三者割当増資を引受
～「Arch-LOG」を徹底活用で DX の推進、
業界全体の発展と働き方改革への寄与を目指す～**

未来から信頼される建設会社へ。



 **前田建設**
<http://www.maeda.co.jp>

2021年11月8日
前田建設工業株式会社

前田建設工業株式会社（本社：東京都千代田区、社長：前田操治）は、丸紅アークログ株式会社（本社：東京都港区、社長：三川亮、以下：丸紅アークログ）が行う第三者割当増資を引き受けることに合意し、総額1億9,950万円の出資を完了いたしましたのでお知らせいたします。

今回、第三者割当増資を引き受ける丸紅アークログは、国産初の建築建材総合検索プラットフォーム「Arch-LOG」を提供する企業として、総合商社の丸紅株式会社とBIM分野のプロフェッショナル企業である株式会社ログログが2019年6月に共同で設立しました。

丸紅アークログは、「国内建築建設業界最大級のデジタルデータインフラ構想」という高い理念を掲げ、創業からのわずか2年で急成長を遂げております。ゼネコン各社をはじめ、大手設計事務所など30社以上と「Arch-LOG」を全社的に活用することを目的にアライアンスを締結しており、当社も2019年10月にBIMオブジェクト拡充に関する業務提携契約を締結しました。

「Arch-LOG」には、約120万点（2021年10月時点）の建築建材が登録されており、カテゴリや特定のメーカー名、キーワードなどで必要な建築建材を検索することができます。さらに、「Arch-LOG」によって選定した建材を用いたデジタルマテリアルボードの作成機能や、高精細CG画像もリアルタイムで生成が可能なBIMレンダリング機能も実装、建設プロジェクトに関わる全てのメンバーが参加して、施主や顧客へ3D・CGでの仕様提案ができるなど、WEBベースでの「建設プロジェクトの見える化」を実現しています。

当社は設計・施工・維持管理においてBIMの活用を積極的に推進しており、「Arch-LOG」の活用は、建物の完成イメージをプロジェクト関係者と共有する重要なプロセスにおいて、効果を発揮すると確信しております。今後の全案件で「Arch-LOG」を徹底活用することでDXをさらに推進し、業界全体の発展と働き方改革に寄与することを目指してまいります。

※当資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にて、同時資料配布を行っております。

※本件と同内容の資料が株式会社長谷工コーポレーション、丸紅アーキログ株式会社からも発信されております。

<問い合わせ先>

◎本リリースに関するお問い合わせ

前田建設工業株式会社 経営革新本部 広報部

電話 03-5276-5132

◎Arch-LOG に関するお問い合わせ

丸紅アーキログ株式会社 担当: 梁瀬

電話 03-6381-7270